

競争的資金（2025年2月18日時点）

1 日本学術振興会 科学研究費助成事業 5件（代表3件，分担2件）

1. ＜分担＞ 2023年9月–2026年3月, 三浦正志, 岡田達典, 石田茂之,
“量子臨界点は対破壊電流密度・臨界電流密度にどのような影響を及ぼすのか?,”
日本学術振興会 科学研究費助成事業 国際共同研究加速基金（海外連携研究）,
直接経費 577万円.
2. ＜代表＞ 2021年4月–2023年3月, 岡田達典,
“酸素欠損量制御で探る希土類系銅酸化物超伝導線材の縦磁界効果,”
日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究,
直接経費 360万円.
3. ＜代表＞ 2018年4月–2021年3月, 岡田達典,
“一軸ひずみ印加による鉄カルコゲナイドテープ線材の特性制御と強磁場応用への討究,”
日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究,
直接経費 350万円.
4. ＜代表＞ 2015年4月–2017年3月, 岡田達典,
“鉄系超伝導体の新奇ギャップ構造に迫る磁束量子をプローブとした新方法論の確立,”
日本学術振興会 特別研究員（学振 DC2, 学振 PD）,
直接経費 190万円.
5. ＜分担＞ 2018年6月–2022年3月, 淡路智, Badel Arnaud, 柁川一弘, 岡田達典, 高橋弘紀,
“50T 高温超伝導無冷媒超伝導磁石の要素技術開発,”
日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究 (S),
直接経費 435万円.

2 研究機関・民間団体による研究助成事業 7件（代表者5件，分担者2件）

1. ＜代表＞ 2025年4月–2028年3月, 岡田達典,
“レアアース系超伝導線材のリサイクル技術開発,”
旭興産グループ 研究支援プログラム 若手研究者ステップアップ支援 A,
994万円.
2. ＜代表＞ 2025年2月–2026年3月, 岡田達典,
“曲げひずみによるレアアース系超伝導線材のドメイン制御とその通電特性に対する影響の究明,”
電気事業連合会パワーアカデミー 研究助成 萌芽研究（個人型）,
99万円.
3. ＜代表＞ 2023年7月, 岡田達典,
“Numerical evaluation on angular dependence of J_c in REBCO coated conductors due to spherical pins and columnar pins,”

公益財団法人 日本科学協会 海外発表促進助成,
29 万円.

4. <代表> 2023 年 6 月-2024 年 3 月, 岡田達典, 正木祐輔,
“超伝導-キラルらせん磁性二層系で探る渦糸格子と磁気ソリトンの協奏的ダイナミクス,”
東北大学附置研究所 若手アンサンブルプロジェクト,
30 万円.
5. <代表> 2021 年 4 月-2022 年 2 月, 岡田達典,
“点接触分光法による磁束ピン止め機構の究明 -超伝導線材の通電特性向上に向けて-,”
公益財団法人 日本科学協会 笹川科学研究助成,
50 万円.
6. <分担> 2022 年 6 月-2023 年 3 月, 石田茂之, 永崎洋, 馬渡康德, 辻元学, 柏木隆成, 茂築高士, 中尾裕
則, 長谷川幸雄, 土師将裕, 岡田達典, 木村尚次郎,
“化学組成制御による高温超伝導体の特性向上に向けた連携プラットフォーム構築,”
TIA 連携プログラム探索推進事業「かけはし」,
31 万円.
7. <分担> 2021 年 6 月-2022 年 3 月, 石田茂之, 永崎洋, 馬渡康德, 辻元学, 柏木隆成, 茂築高士, 中尾裕
則, 長谷川幸雄, 土師将裕, 岡田達典, 木村尚次郎,
“化学組成制御による高温超伝導体の特性向上に向けた連携プラットフォーム構築,”
TIA 連携プログラム探索推進事業「かけはし」,
80 万円.

以上